

山 行 報 告 書

報告：山 崎

山 名： 宝 永 山 (2,693m)		(静岡県 富士宮市)
入山日：2016 年 7 月 24 日 (日) 日帰り		帰宅予定日： 同日
プラン担当者 正：池ヶ谷 副：山崎		概略図
参 加 者	池ヶ谷：報： 山崎 記：山崎 今田、田中（芳）、宗像、 沼田、佐藤 車提供者 池ヶ谷、山崎 男 4 名 女 3 名、 計 7 名	
	最終打合せ： 7 月 19 日 (火) 雨天中止・順延の連絡： 7 月 23 日 (土) 13 時までにメールで連絡。 順延：無	
予 定		集合時間： 午前 6 時 10 分 集合場所：コトブキ前
7 月 24 日(日)	6：14 大宮駅→(首都高、東名道)→海老名 SA→御殿場 IC→9：00 水ヶ塚公園 9：14→10：30 一合五勺→11：45 御殿庭下→12：25 御殿庭中→11：55 山体観測装置→13：30 宝永第一火口→14：30 宝永山頂→15：00 宝永第一 火口→15：45 五合目駐車場→(シャトルバスなど)→16：40 水ヶ塚公園→ 21：00 大宮駅 下山、五合目駐車場から水が塚公園→タクシー相乗り一人当たり 1270 円	
装 備 と 食 糧	共同装備：ツエルト (3)、パルスオキシメーター	
	共同食： 個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ストック、非常食、スパッツ、 帽子、日焼け止め、サングラス 個 人 食：飲料水、行動食	
感 想	直前に人数や車提供者の変更があったりして不安はありましたが、計画書のコースタイム とほぼ同じに 6 時間の歩行時間で登れました。 高度が高いために高山病の不安があり 20 分ごとに休憩を取りながらまた、パルスオキシメ ーターで酸素濃度を測りながらの登りになりました。 第一火口底からは富士山特有の砂礫にあえぎながら 10 歩ごとに休憩を取りながら何とか頂 上にたどり着きました。残念ながら天気が悪く富士山の頂上、下界の景色は望めませんでした。 しかし、富士山の大きさには圧倒されました。	